

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	保健体育運営事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	教育委員会	課等名	生涯学習・スポーツ課		包含する細々目	1	10	6	1	10	1	2,753
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり					1	10	6	1	10	1	1,367
施策	26 スポーツの振興					1	10	6	1	10	1	1,386
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	関連計画 条例等	(国)スポーツ振興法第18条 スポーツ振興審議会の規定 (市)スポーツ振興審議会条例 スポーツ振興審議会の設置						
		事業期間		年度～		年度						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値				
	市民	住民基本台帳人口:人	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする	
			107938	107000			
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)				
	スポーツの振興が図られる	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:%	18目標	35	最終目標	45	23
			18実績	35	19目標	38	↑
			23目標	45	23実績		最終目標達成年度
			18目標		最終目標		
			18実績		19目標		↑
			23目標		23実績		最終目標達成年度

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値	
	下段以外事務経費 <参考> 細々目名:保健体育一般経費 スポーツ振興施策を行なうための一般経費 スポーツ振興審議会の運営 日本マーチングリーグの運営一般経費(IVV・JVA・JML・KKML) B&G海洋センターにおけるスポーツ振興事務一般経費	18年度の実績	スポーツ振興審議会の開催 体育担当課長主任会議参加 体育指導委員研究協議会参加 B&G海洋センター責任者会議参加 B&G海洋センター連絡協議会参加 スポーツ振興に係る一般経費 日本マーチングリーグ関連加盟団体経費	スポーツ振興審議会:回 回 体育担当主任会議:回 体育指導委員研究協議会:回 B&G責任者会議:回 B&G連絡協議会:回	3 1 3 1 1
		19年度計画	スポーツ振興審議会の開催 体育担当課長主任会議参加 体育指導委員研究協議会参加 B&G海洋センター責任者会議参加 B&G海洋センター連絡協議会参加 スポーツ振興に係る一般経費 日本マーチングリーグ関連加盟団体経費	スポーツ振興審議会:回 回 体育担当主任会議:回 体育指導委員研究協議会:回 B&G責任者会議:回 B&G連絡協議会:回	3 1 3 1 1

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
	一般財源	1,321	1,386
	事業費計(A)	1,321	1,386
人件費	正規職員所要時間	18年度 100	19年度 100
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	358	358
	トータルコストA+B	1,679	1,744

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値				
	スポーツを取り巻く環境を充実することにより、市民がいつでも誰でもどこでも気軽にスポーツに親しむことができる。	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:%	現状値	35	19実績		
			20実績		21実績		
			22実績		23目標	45	
			現状値		19実績		
			20実績		21実績		
22実績				23目標			

この事業を開始したきっかけ (国)スポーツ振興法第18条 スポーツ振興審議会の規定 (市)スポーツ振興審議会条例 スポーツ振興審議会の規定	事業を取り巻く状況の変化 子供から高齢者まで、体力向上が求められている。	事業に対する市民や議会の意見
---	---	----------------

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ (評価) 結びつく (その理由) スポーツ環境の整備により、市民がスポーツに親しむ機会が増える。	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？ (評価) 余地がない (その理由) 会議等協議事項の周知を図っていく。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由) スポーツ環境の整備により、市民の体力向上ができる。		廃止・休止した場合の影響はありますか？ (評価) 影響あり (その理由) 会議出席を中止すると事業の方向性等の情報が得られなくなる。
	意図の見直しの必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由) スポーツの普及を通して、体力向上が求められている。		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 類似事業なし (類似事業名、理由) 事業実施・施設管理のための打合せ会議が主であり、類似事業は行われていない。
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか) (評価) 必要ある (その理由) (国)スポーツ振興法第18条		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 不可能 (その理由) 出席する会議について選定している。
		公平性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ (評価) 妥当である (受益者とその理由) 最終的受益者は市民である。

### 【Plan】改革改善

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 実施年度 <input type="text"/> 具体化	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	